First for You
あなたとともに

2024年度（2024年4月～2025年3月）

『お客様本位の金融サービスを実現するための方針』に基づく「取組状況」について

2025年6月

TOCHIGI 栃木銀行

目 次

栃木銀行

「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」…… 2

1.「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」に関する取組状況

(1)お客様本位の業務運営に関する基本方針の策定と公表について …… 4
(2)お客様の最善の利益の追求のために …… 6
(3)利益相反の適切な管理体制について …… 13
(4)お客様にご負担いただく手数料等について …… 15
(5)重要な情報の分かりやすい提供について …… 20
(6)お客様にふさわしい商品・サービスの提供について …… 22
(7)従業員に対する適切な動機づけの枠組みについて …… 33

2.比較可能な共通ＫＰＩ(投資信託・ファンドラップ)

(1)投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率 …… 37
(2)投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン …… 39

3.比較可能な共通ＫＰＩ(外貨建保険)

(1)外貨建保険の運用評価別顧客比率 …… 43
(2)外貨建保険の銘柄別コスト・リターン …… 44

First for You
あなたとともに

『お客様本位の金融サービスを実現するための方針』

「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」は、「豊かな地域社会づくりに貢献し、信頼される銀行を目指します」との経営理念に基づき、「お客様の大切な夢や想いが安心して育まれ、豊かな生活が実現できること」を「お客様の最善の利益」と定義づけし、お客様本位の考え方に基づく業務運営の実現に向けて、取組方針を定めたものです。

取組方針 1 お客様本位の業務運営に関する基本方針の策定と公表について

取組方針 2 お客様の最善の利益の追求のために

取組方針 3 利益相反の適切な管理体制について

取組方針 4 お客様にご負担いただく手数料等について

取組方針 5 重要な情報の分かりやすい提供について

取組方針 6 お客様にふさわしい商品・サービスの提供について

取組方針 7 従業員に対する適切な動機づけの枠組みについて

First for You
あなたとともに

1.「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」に関する取組状況

栃木銀行（以下「当行」）は「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」に基づき、2024年度には次の取り組みを行いましたので公表いたします。

栃木銀行

取組方針 1　お客様本位の業務運営に関する基本方針の策定と公表について

・当行は、お客様本位の考え方に基づく業務運営の実現に向けて、「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」を定め、お客様本位で行動することを実践してまいります。
また、本方針に係る取組状況を定期的に公表することにより、方針の定着化を図るとともに、定期的に見直しを行い、より良い業務運営を実現してまいります。

［　アクションプラン　］

・当行は「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」を踏まえ、お客様本位の取組み状況について客観的に確認・評価する指標（KPI）を設定し、毎年3月末を基準として、6月に当行のホームページに公表いたします。

（1）お客様本位の業務運営に関する基本方針の策定と公表について②

取組状況（2024年度）

● 2023年度における取組状況・ＫＰＩ・対応関係表の公表

2024年３月３１日を基準とし、「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」に関する取組状況・ＫＰＩ・対応関係表を、2024年６月２８日に当行ホームページに公表しました。

● 「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」（以下「取組方針」）の見直し

より良い金融サービスの提供を通じ、お客様の夢や想い、豊かな生活の実現に貢献するため、取組方針及びアクションプランの見直しを定期的に実施しております。

（2025年6月アクションプラン一部追加）

取組方針 2　お客様の最善の利益の追求のために

・当行は、「お客様の最善の利益」を「大切な夢や想いが安心して育まれ、豊かな生活が実現できること」であると考えます。お客様の最善の利益の追求のために、お客様一人ひとりの夢や想いに寄り添い、高い倫理観を持ち、お客様が目指す目標の実現に向けて、従業員一人ひとりが、誠実かつ公正に業務を行います。また、お客様本位の業務運営が、当行の企業文化として定着するよう取組んでまいります。

［ アクションプラン ］

・お客様をよく理解し、お客様が思い描く中長期の目標（夢や想い）や課題に寄り添い、それらの実現・課題解決に向けて、それぞれのライフプランやご意向に最も適した商品やサービスをご提供してまいります。

・お客様の中長期の安定的な資産形成に向けては、長期・積立・分散投資のご提案に努めてまいります。

・金融商品やサービスのご契約後のお客様に対しては、ご意向等に変化がないかお客様と共有し、必要に応じて見直しを図ることで目標の実現に努めてまいります。

・お客様の多様なニーズにあった適切なコンサルティングを提供するため、高い専門性と倫理観を備えた人材育成に取組んでまいります。

・お客様の目標の実現に向け、お客様の資産を形成していくことで、お客様との信頼関係を構築し、お取引の継続に努めてまいります。

（2）お客様の最善の利益の追求のために②

栃木銀行

取組状況（2024年度）

● お客様の最善の利益の追求

・将来のライフイベントや、老後にどれくらいお金が必要になるかなど、マネープランを可視化する「**ライフプラン・シミュレーション**」を活用し、分かりやすいコンサルティング活動を行っております。また、ゴールベースアプローチなど「長期・積立・分散投資」のご提案も継続して努めております。

◎ライフプラン・シミュレーションによるコンサルティング提案件数659件（2024年度）

● 従業員のコンサルティング力の強化

・お客様のライフプランを起点とした取り組みの強化として、従業員向けに専門知識習得を目的とした研修の実施、また営業店担当者と本部専担者による帯同訪問など、コンサルティングスキル向上に向けた活動を実施しました。

◎研修の実施：38回（2024年度）

● お客様本位の業務運営の定着

・「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」の概要、その主旨、具体的な行動内容を取りまとめた「**とちぎんＦＤ方針ガイドブック**」（2023年11月作成）を全従業員に配布し、定着に向けて、支店長会議等において顧客本位の重要性について周知を図り、また、担当者向け研修や新入行員研修において具体的な行動について周知を図っております。

● 内部管理態勢の整備

・営業店内部管理責任者向けの研修を実施し、お客様の最善の利益の実践に向けた管理態勢について周知を図りました。（内部管理責任者研修、総括者研修、新任総括者研修）

・本部による販売状況のモニタリングを実施し、また、監査部門においては、営業店の態勢面や事務面について監査を実施しております。

First for You
あなたとともに

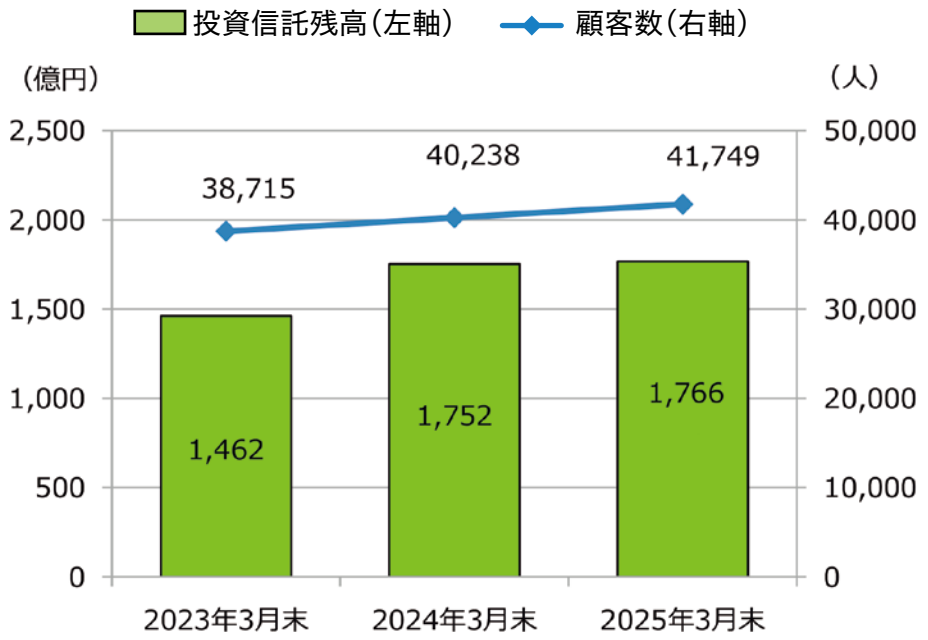
(2)お客様の最善の利益の追求のために③

栃木銀行

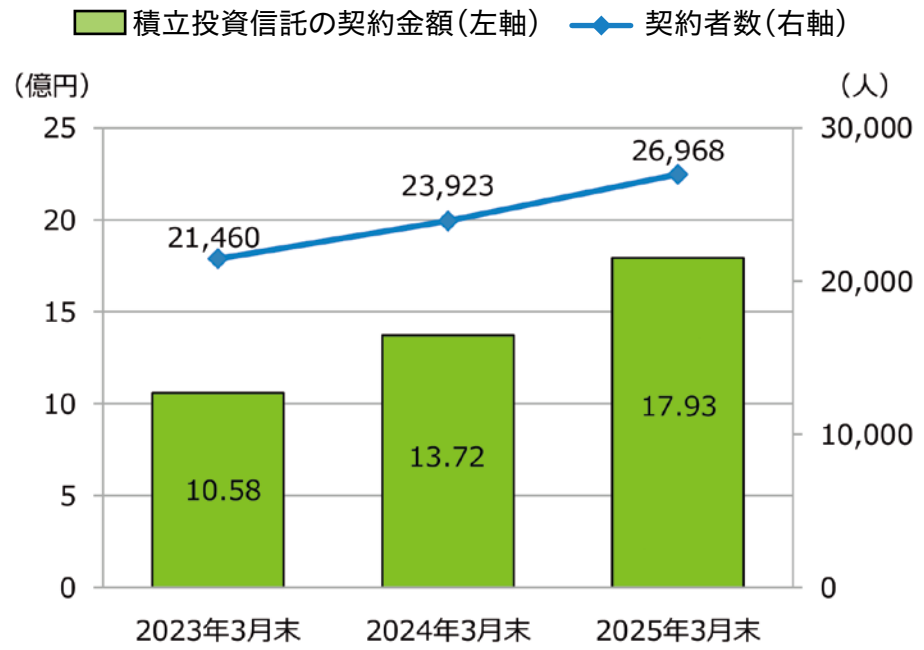
●人生100年時代に向け、NISA制度の拡充、物価上昇などにより資産運用の必要性が高まり、また、金融リテラシーセミナーの強化、ゴールベースアプローチなど「長期・積立・分散投資」の浸透もあり、投資信託顧客数、積立投資信託契約金額(月額)及び契約者数ともに増加しました。

●「長期・積立・分散投資」の浸透により積立投資信託契約額が増加したものの、投資信託の解約の増加や2025年3月の株式市場の下落等により、投資信託の残高については微増となりました。

◆投資信託の預り残高と顧客数



◆積立投資信託の契約金額(月額)・契約者数



＊契約金額については毎月の積立額

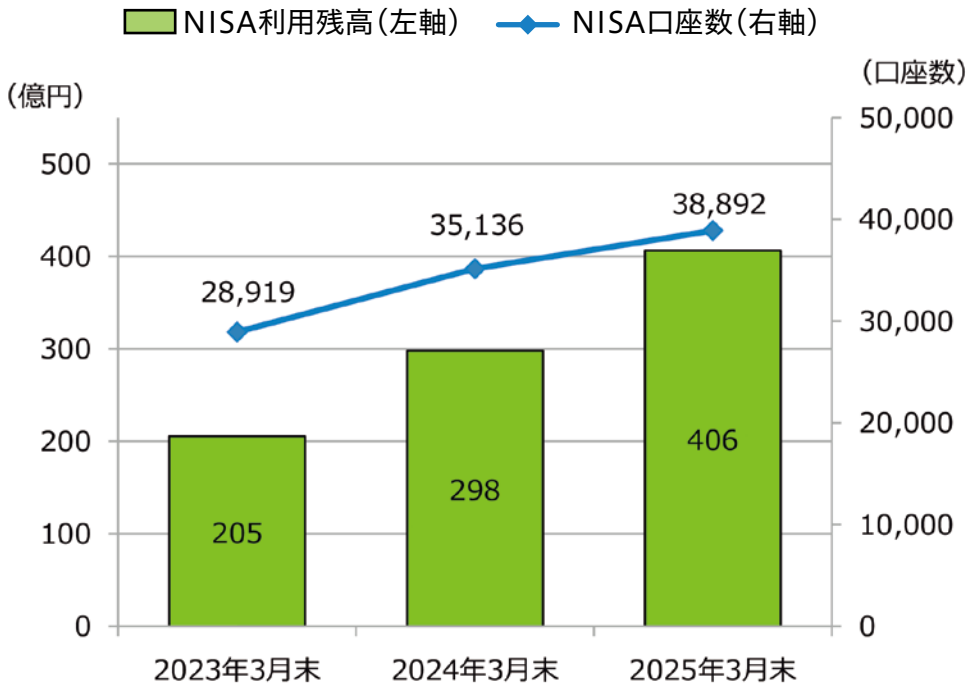
First for You
あなたとともに

(2)お客様の最善の利益の追求のために④

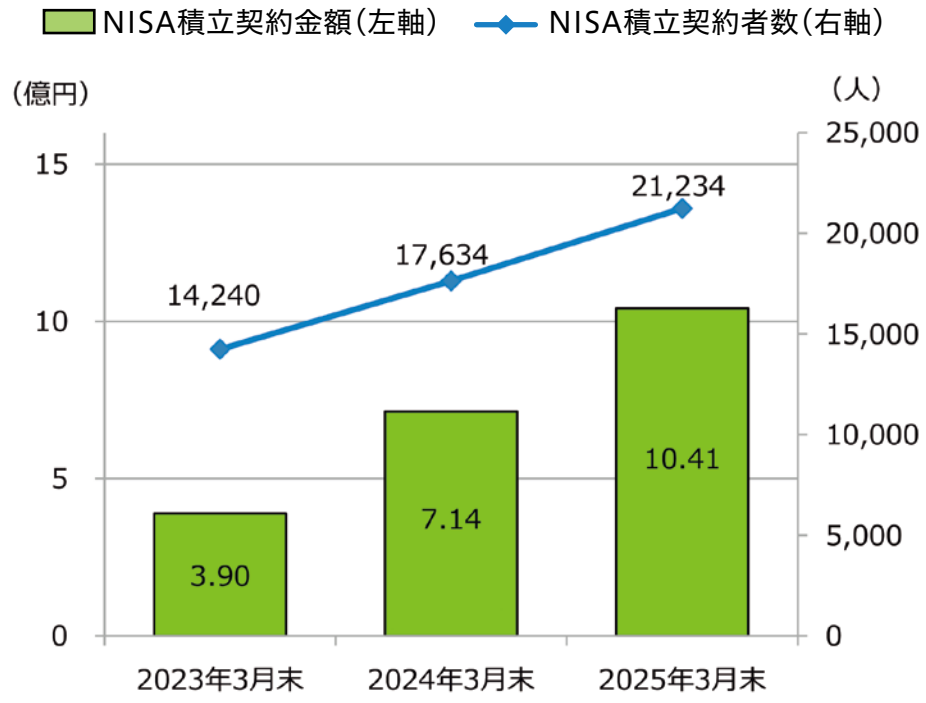
栃木銀行

●2024年1月から新しいNISA制度がスタートし、制度の恒久化や利用限度額拡大など大幅な拡充と、金融リテラシーセミナーの強化や「長期・積立・分散投資」の浸透により、前年度に続きNISA残高、NISA口座数、NISA積立契約金額(月額)、NISA積立契約者数が増加しました。

◆NISAの利用残高・口座数/積立契約金額(月額)・契約者数



＊2023年は一般ＮＩＳＡ・つみたてＮＩＳＡ合計
＊ジュニアNISAを除く、開設確定分



＊契約金額については毎月の積立額

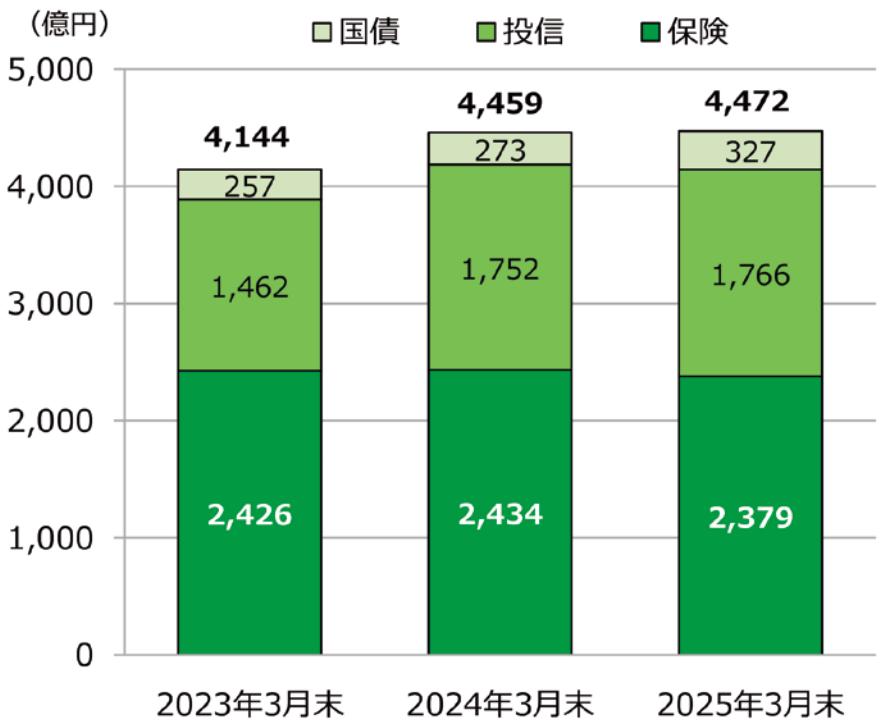
First for You
あなたとともに

(2)お客様の最善の利益の追求のために⑤

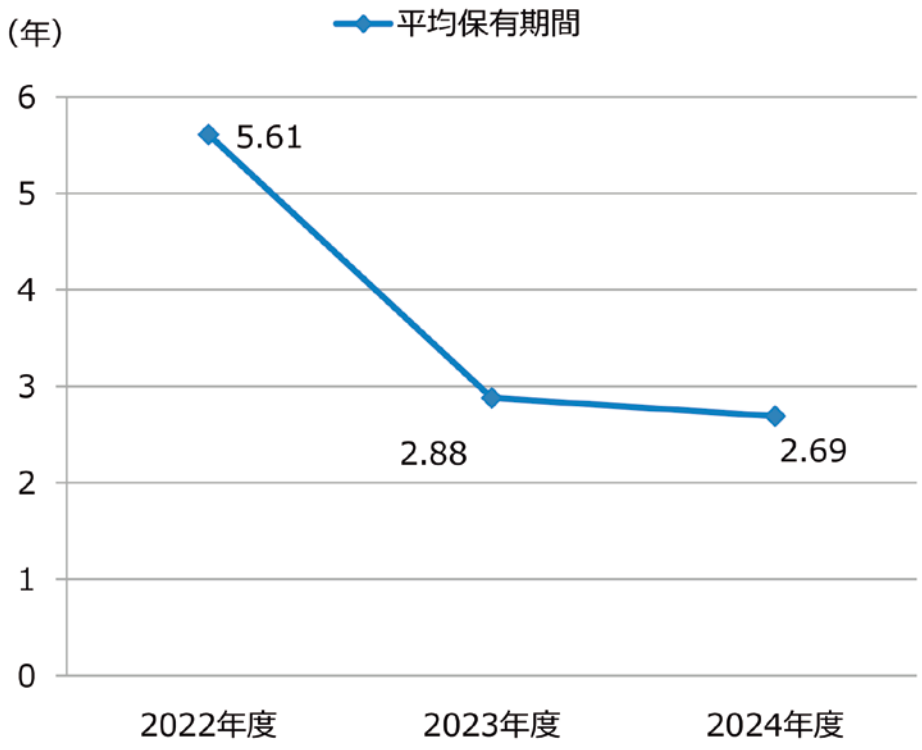
栃木銀行

●2024年度は世界的な経済環境の変化と金融政策の影響を受け、株式市場の下落等が起こるなか、「長期・積立・分散投資」の提案を継続して取り組みした結果、投資信託の残高については微増となり、市場金利の上昇に伴い国債の残高が増加し、預り資産全体の残高は前年比増加となりました。また、投資信託の平均保有期間は利益確定による解約等の増加により期間が短くなりました。

◆預り資産残高推移(国債・投信・保険)



◆投資信託平均保有期間



※平均保有期間=
(前年度末残高+年度末残高)÷2÷(年間の解約額+償還額)

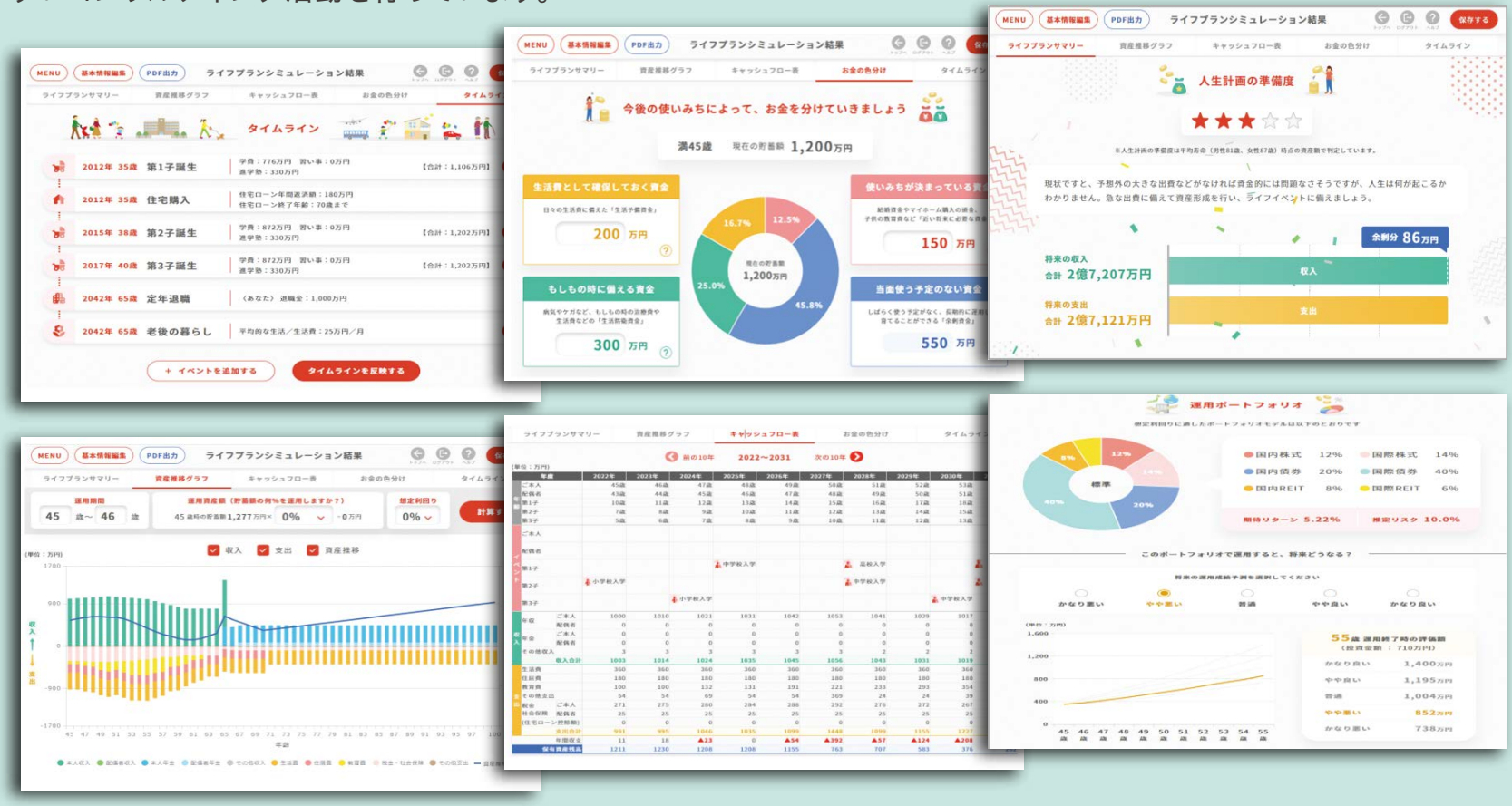
First for You
あなたとともに

(2)お客様の最善の利益の追求のために⑥

栃木銀行

［ ライフプランシミュレーションを活用したコンサルティングモデル ］

ライフプランシミュレーションを積極的に活用し、お客様の「人生100年時代」に備え、将来の不安解消と、夢や想いの実現を後押しする、分かりやすいコンサルティング活動を行っています。



※ライフプランシミュレーションによるコンサルティング提案件数：**659件**（2024年度）

First for You
あなたとともに

(2)お客様の最善の利益の追求のために⑦

栃木銀行

[「とちぎんFD方針ガイドブック」の活用]

「とちぎんFD方針ガイドブック」(2023年11月作成)には、「お客様の最善の利益」の実現に向けた具体的な行動内容について分かりやすく記載し、お客様のライフプランやご意向に適した商品の提供、お客様の資産形成をサポートするために、当行従業員が日々行動するための道しるべとして活用しております。

First for You
あなたとともに

取組方針 3　利益相反の適切な管理体制について

・当行は、法令諸規則ならびに利益相反管理方針に基づき、お客様に対して適切でない取引が行われることのないよう、お客様との利益相反の可能性を把握し、適切に管理いたします。

［　アクションプラン　］

・お客様に当行のグループ会社をご紹介する際には、事前にお客様のご同意をいただくとともに、利益相反管理方針に基づき、お客様の利益が不当に損なわれることがないようにいたします。

・重要情報シートにより利益相反に関する事項を説明し、本部モニタリングを通じて、利益相反等によりお客様の利益が不当に害されることがないよう適切に管理してまいります。

・目論見書補完書面（投資信託）に「利益相反に関する事項」を記載し、お客様の不利益とならぬよう管理態勢を構築してまいります。

※利益相反・・・当行等が行う取引に伴い、当行等が行う業務に係るお客様の利益が、不当に害される状況を言います。

(3)利益相反の適切な管理体制について②

栃木銀行

取組状況(2024年度)

●当行(グループ会社を紹介する場合も含む)では、お客様の利益を不当に害することがないよう、「利益相反管理方針」を策定し、利益相反のおそれのある取引について管理しております。

・お客様のご意向に沿わない取引が行われないよう、販売状況及びリスク取引など本部にてモニタリングを実施しております。

・グループ間取引については、投資信託における同一銘柄商品の銀証間売買についてモニタリングを実施しております。
(2024年度:14,338件の取引をモニタリング)

・グループ会社をご紹介する際は、事前にお客様にご同意をいただき、予め設けた紹介基準により、お客様の不利益とならぬよう適切に対応しております。

「利益相反管理方針」ページ

[https://www.tochigibank.co.jp/aboutus/policy/interest.html]

お客様に当行のグループ会社をご紹介する際には、事前にお客様のご同意をいただくとともに、利益相反管理方針に基づき、お客様の利益が不当に損なわれることがないよう適切に管理しております。

First for You
あなたとともに

取組方針 4　お客様にご負担いただく手数料等について

・当行は、お客様にご負担いただく手数料やその他の費用について、その対価となるサービスの内容も含め、お客様にご理解いただけるように分かりやすく丁寧にお伝えいたします。

［ アクションプラン ］

・手数料等は、お客様が金融商品を選定する際の重要な判断材料の一つであることから、当行は当該金融商品を販売する際には、契約締結前交付書面（目論見書等）・設計書・パンフレット等（重要情報シートを含む）を活用し、お客様に分かりやすく丁寧にご説明いたします。

(4)お客様にご負担いただく手数料等について②

栃木銀行

取組状況(2024年度)

●お客様にご負担いただく手数料等について、重要情報シート等の資料やタブレット端末を用いて、お客様にご理解いただけるよう分かりやすく丁寧にご説明しております。

・投資信託は、重要情報シート・目論見書及び目論見書補完書面等に、運用・管理の対価としての費用であることなどを記載しております。申込時においては、確認書により申込手数料を明記し、確認したうえで受付しております。

・保険商品は、重要情報シート・商品概要(募集補助資料)及び設計書等に生命保険契約の募集や契約手続き、また契約後の照会対応等の対価としての費用であることなど詳細を記載しております。

重要情報シート(個別商品編)

タブレットの活用

「ファンド申込手数料一覧」ページ

[https://www.tochigibank.co.jp/individual/service/increase/fee.html]

お客様が類似するファンドの手数料その他費用を比較できるように当行ホームページにファンド毎の手数料率を掲載しております。

First for You
あなたとともに

（4）お客様にご負担いただく手数料等について③

栃木銀行

（参考資料）投資信託の手数料等と対価について

購入時	直接的にご負担いただく手数料等	購入手数料	■投資信託を購入する際にかかる手数料（手数料のかからない商品もあります） ■商品に関する情報提供、ニーズにあった商品選択や資産設計シミュレーション等の対価 ■インターネット経由では、店頭扱いに比べ申込手数料率が20%割引となります
保有期間中	間接的にご負担いただく手数料等	信託報酬	■投資信託を保有している間支払う費用（信託財産から間接的に負担する費用） ■投資信託の運用管理の対価として、信託財産から差し引かれる費用 ■投信委託会社、販売会社、受託会社に支払われます ・運用会社には、運用の対価として支払われます ・当行には、販売会社として、運用報告書等の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価として支払われます ・受託会社には、運用財産の管理、運用会社からの指図の実行の対価として支払われます ■インデックスファンドの信託報酬は、アクティブ型ファンドに比べ信託報酬率は低い傾向があります
		その他費用	■株式の売買委託手数料や信託事務の諸費用などが信託財産より差し引かれます
解約時	直接的にご負担いただく手数料等	信託財産留保額	■投資信託を解約するときにかかる費用（かかるファンドと、かからないファンドがあります） ■中途換金による有価証券売却などのコストを、換金する投資家にご負担いただく費用 ■解約代金から差し引かれ、信託財産に留保される費用（基準価額の0.1%～0.5%）

First for You
あなたとともに

(4)お客様にご負担いただく手数料等について④

栃木銀行

(参考資料)保険商品の手数料等と対価について

契約時	契約初期費用	■保険契約の締結に必要な費用(一時払の数%を控除)
運用期間中	保険関係費用	■積立利率等を定める際に、保険関係費用をあらかじめ差し引いて計算されます ■保険関係費用とは、死亡保障に備える費用、新規契約締結に必要な費用、保険契約維持などの費用の対価として予め差し引いています
年金受取期間中	年金管理費用	■年金受取期間中において、年金管理費用として、年金額の数%を上限に年金支払額から控除されます
解約時	解約控除	■保険契約の解約の際に必要な費用。一般的に、契約時から経過年数に応じて控除する金額が異なり、経過年数が短いほど高くなる傾向があります
	市場価格調整	■解約返戻金等の受け取りの際に、市場金利に応じた運用資産の価格変動が解約返戻金に反映される仕組みです。具体的には、解約時の市場金利が契約時と比較して上昇した場合には、解約返戻金は減少し、逆に、低下した場合には解約返戻金は増加します
その他	資産運用関係費用	■変額保険など運用する投資信託の信託報酬や信託事務の諸費用等、特別勘定の運用により発生する費用
	通貨を換算する場合の費用	■外貨建保険の場合、一時払保険料を円入金する場合や保険金等の受取りを円貨で行う場合、為替手数料など通貨の換算に関する費用がかかります
	代理店費用	■当行が、生命保険契約の募集(提案、説明、事務手続き等)および維持・管理の対価として、保険会社から収受している手数料。代理店手数料の水準は保険会社において定めています。また、お客様に直接ご負担いただく費用ではありません

First for You
あなたとともに

(4)お客様にご負担いただく手数料等について⑤

(参考資料)ファンドラップの手数料等と対価について

購入時	直接的にご負担いただく手数料等	購入手数料		■ファンドラップ購入時に手数料はかかりません
保有期間中	直接的にご負担いただく手数料等	とちぎんTT証券	投資顧問報酬	■投資一任運用サービスへの対価として3カ月ごとに支払う手数料 ・東海東京アセットマネジメントが受け取る手数料 ■固定報酬型と成功報酬型によって異なります
			ファンドラップ手数料	■口座開設、売買、情報提供など包括的対価として3カ月ごとに支払う手数料 ・とちぎんＴＴ証券が受け取り、当行が受け取る手数料
	直接的にご負担いただく手数料等	大和証券	投資顧問料	■投資一任運用サービスへの対価として3カ月ごとに支払う手数料 ・大和証券が受け取る手数料
			取引等管理手数料	■口座開設、売買、情報提供など包括的対価として3カ月ごとに支払う手数料 ・大和証券が受け取り、一部を当行が受け取る手数料
	間接的にご負担いただく手数料等	信託報酬		■運用している銘柄を保有している間、運用管理の対価として、信託財産から差し引かれる費用 ■投信委託会社には運用の対価として支払われます ・当行には、販売会社として、運用報告書等の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価として支払われます ・受託会社には、運用財産の管理、運用会社からの指図の実行の対価として支払われます
	間接的にご負担いただく手数料等	その他費用		■株式の売買委託手数料や信託事務の諸費用などが信託財産より差し引かれます

取組方針 5　重要な情報の分かりやすい提供について

・当行が、お客様に金融商品をご提案する際には、お客様の投資経験等を考慮し、重要情報シートやタブレット端末等を活用し、金融商品のリスクや運用実績、取引条件などの重要な情報を分かりやすく丁寧にご説明いたします。
・当行は、複数の金融商品をパッケージとしてご提案する際は、個別での購入も可能かどうかを含め、それぞれの重要な情報について、分かりやすく丁寧にご説明いたします。

［ アクションプラン ］

・当行は、お客様に金融商品をご提案する際に、商品のリスクや運用実績・取引条件・販売対象として想定するお客様層などの重要な情報を、同種の商品と比較することが容易となるよう、重要情報シート及び販売用資料等を活用して、分かりやすく丁寧にご説明いたします。
・仕組みが複雑またはリスクの高い商品の販売を行う場合は、重要情報シート等の資料を用いて、商品性やリスク・手数料など、より分かりやすく丁寧な説明に努めてまいります。
・当行は、重要な情報をお客様に分かりやすく提供するため、パンフレットの充実やタブレット端末を活用した提案ツールの拡充を図ってまいります。
・お客様との利益相反の可能性がある場合、その具体的な内容（第三者から受け取る手数料含む）及び取引等に及ぼす影響について重要情報シート等の資料を用いて、ご説明いたします。

（5）重要な情報の分かりやすい提供について②

栃木銀行

取組状況（2024年度）

●当行は、お客様のニーズに合った金融商品をご提案する際に、「**重要情報シート**」を用いて、商品のリスクや運用実績・取引条件・想定するお客様層、サービスの対価として受取る手数料や第三者から受取る手数料、パッケージ化の有無などの重要な情報について、同種の商品と比較することが容易となるよう説明しております。また、「**タブレット端末**」を用いてマンスリーレポート、リスク・リターン値、騰落率、商品比較等を目で見てわかる資料を使い、分かりやすく丁寧にご説明しております。

重要情報シート

（金融事業者編）

栃木銀行

First for You

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る

重要情報シート（金融事業者編）

1．当行の基本情報

社名	株式会社栃木銀行	
登録番号	関東財務局長（登金）第57号	
加入協会	日本証券業協会／一般社団法人投資信託協会	
当行の概要を記したウェブサイト	https://www.tochigibank.co.jp	

2．取扱商品（当行がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

預金（投資性なし）	○	預金（投資性あり）	○
国内株式	○（※1）	外国株式	○（※1）
円建債券	○	外貨建債券	×
特殊な債券（外貨建債券等）	×	投資信託	○
ファンドラップ	○（※2）	金銭信託	○
ETF、ETN、REIT	×	その他の上場商品	×
保険（投資リスクなし）	○	保険（投資リスクあり）	○
これら以外の商品	NISA（少額投資非課税制度）、iDeCo（個人型確定拠出年金）等もご案内しております。証券会社等で取扱う外貨建債券などの商品等をご希望のお客様にはとちぎんTT証券のご紹介を行っております。 証券仲介サービス（※1）として大和証券及び野村證券のご案内が可能です。 ※1 とちぎんサポートセンター、インターネットにてお取引が可能です。 ※2 とちぎんTT証券ファンドラップ、とちぎん／みらい割りラップ（正式名：みらい割りラップ）の取扱い。		

3．商品のラインアップの考え方（商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです）

●当行は、「お客様本位の金融サービスを実現するための方針」に基づき、お客さまのライフステージに応じて想定される様々なニーズにお応えするため、幅広い商品・サービスを取り揃えております。
●お客様のニーズや投資の目的等に応じて、ご選択いただける商品ラインアップになるよう努めております。
●市場動向やお客様のライフプランの変化に適切に対応できるよう、随時商品ラインアップの見直し、サービスの充実を図ります。

4．苦情・相談窓口

当行お客さま相談窓口		0120-630-521（平日9：00～17：00）
加入協会共通の相談窓口	全国銀行協会相談室	0570-017109 または 03-5252-3772（平日9：00～17：00）
	証券・金融あっせん相談センター（ＦＩＮＭＡＣ）	0120-64-5005　（平日9：00～17：00）
上記以外の相談窓口	生命保険協会　生命保険相談所	03-3286-2648　（平日9：00～17：00）
金融庁金融サービス利用者相談室		0570-016811 または　03-5251-6811（平日10：00～17：00）

TOCHIGI BANK

（2025年5月現在）

（個別商品編）

栃木銀行

重要情報シート（個別商品編）

ひふみワールドプラス

タブレット端末の活用

First for You
あなたとともに

栃木銀行

取組方針 6　お客様にふさわしい商品・サービスの提供について

・当行は、お客様がお考えになるライフプランや金融商品に対するご意向を第一とし、お客様の投資経験やお取引の目的等に照らし、最適な商品やサービスをご提案いたします。特に、投資がはじめてのお客様やご高齢のお客様につきましては、ご提案する商品やサービスが適切かどうか、より慎重に判断いたします。
・当行は、多様化するお客様のニーズにお応えするため、幅広い商品ラインアップの構築に努めます。
・当行は、市場動向やお客様の運用状況等を踏まえ、タイムリーで分かりやすいアフターフォローを実施いたします。

［ アクションプラン ］

・お客様のライフプランやご意向ならびに適合性などの情報を適切に把握し、目標とする資産額やリスク性資産の適切な割合などに配慮し、お客様にとって最適な商品・サービスの提供を行ってまいります。
・お客様のライフプランやニーズに合った商品を比較検討できるよう、当行が取扱う金融商品やサービスについて、パンフレットや重要情報シート等を用い、丁寧にご説明いたします。
・金融商品提案の際には、想定するお客様層に適していることを確認いたします。
・金融商品やサービスのご契約後においても、お客様のライフプランやご意向に変化がないか定期的にアフターフォローを実施し、継続的な情報提供に努めてまいります。
・金融商品の仕組等について、お客様のご年齢や投資経験等に合わせ、わかりやすく情報提供できるよう、商品パンフレット等の充実や従業員の研修・教育を実施してまいります。
・お客様の金融知識向上に資するため資産運用セミナー等を通じて情報提供に努めてまいります。
・当行は金融商品の組成に携わる金融事業者（以下「組成会社」といいます）ではありませんが、お客様の最善の利益の実現に適う商品提供を実現すべく、組成会社との情報連携を行ってまいります。
・当行は組成会社の運用体制やプロダクトガバナンスに関する理念及び実効性確保の体制等の情報を把握し、組成会社や商品の選定に活用してまいります。
・新たな商品・サービスを導入する際には、商品性・運用状況・リスク等を検証のうえ行内規程に基づき取扱商品を選定いたします。

First for You
あなたとともに

(6)お客様にふさわしい商品・サービスの提供について②

栃木銀行

取組状況(2024年度)

●「ご相談シート兼お客さまカード」を用いながら、お客様の適合性(金融知識、投資経験、財産状況、投資目的)やご職業、ご収入、お取引動機、投資割合、投資方針等についてヒアリングをさせて頂き、お客様にふさわしい商品をご提案しております。

●特にご高齢のお客様に対して勧誘する場合は、行内の規程に基づき、お客様のご家族の同席などを依頼し、また、初めてお取引されるお客様に対して勧誘する場合は、マネープランガイド等を用いて、金融商品の仕組み、リスク、手数料等について、丁寧な説明に努めております。

●お客様のライフプランや投資目的に沿ったファンド選びと、リスク許容度に合ったポートフォリオの構築のサポートに向け、アドバイスツール「**とちぎんポートナビ**」による診断、また、「**とちぎん投資信託ファンドラインアップ**」にパフォーマンス等のグラフ表示を追加するなど、お客様の投資意向に沿った最適なファンド選定と保有資産のバランスのご案内をしております。

●2024年10月に新設した「**とちぎん投資信託サポートセンター**」では、新NISA制度の普及で増加する貯蓄から投資に関するお客様からのご相談を、専門スタッフによりフリーダイヤルでお応えしております。また、「**資産運用＆相続サポートデスク**」では休日でも対面で、ご相談を承っております。

●お客様の金融リテラシー向上のため様々な「**資産運用セミナー**」を開催し、情報提供に努めました。

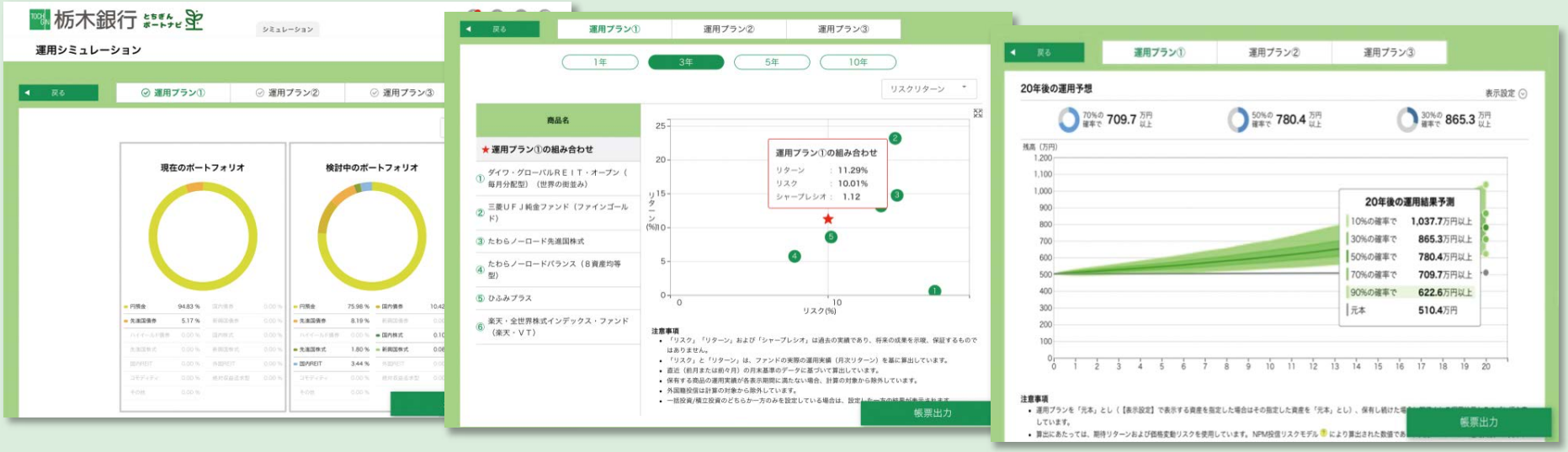
●2024年度は投資信託6商品導入するとともに、商品ラインアップの見直しを行い、2025年4月以降、14商品を販売停止いたしました。今後の商品選定については、「**組成会社との連携**」を図り、お客様の最善の利益の実現に適う商品提供に努めてまいります。

●2024年度保険商品はお客様のニーズに応えるためラインアップ拡充・見直しを行い、2025年4月以降、3商品(平準払い)取扱開始をしております。

(6)お客様にふさわしい商品・サービスの提供について③

●とちぎんポートナビを活用した資産ポートフォリオ診断

とちぎんポートナビは、お客様が保有する金融資産を分析診断して、お客様の意向に沿った理想のポートフォリオをご案内できるアドバイスツールです。



※とちぎんポートナビによる保有資産診断件数：**827件**（2024年度）

(6)お客様にふさわしい商品・サービスの提供について④

栃木銀行

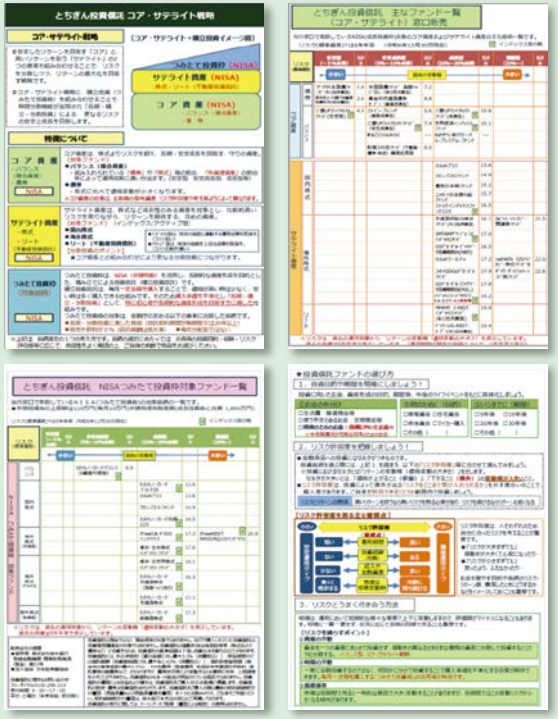
●とちぎん投資信託ファンドラインアップ

お客様の目的やリスク許容度に応じた投資信託について、商品特性およびパフォーマンスなどのグラフ表示等を追加し「わかりやすく」「選びやすく」商品選びができるよう、ファンドラインアップをリニューアルしました。(2025年2月改訂)

●とちぎんコア・サテライト戦略

お客様の投資目的とご意向にあわせ、安定したリターンを目指す「コア」と、高いリターンを狙う「サテライト」のふたつの要素を組み合わせることで、リスクを分散しつつ、リターンの最大化を目指す戦略をご案内します。
(パンフレット:2024年12月末基準にて作成)

「とちぎん投資信託ファンドラインアップ」



「とちぎんコア・サテライト戦略」

First for You
あなたとともに

(6)お客様にふさわしい商品・サービスの提供について⑤

●投資信託サポートセンター(2024年10月1日開設)

投資初心者の不安・悩み・困りごとなど、専門スタッフが、「あなたの資産運用」に電話で直接お応えします。

インバウンド業務

・運用状況のお問合せ
・マーケット状況
・新NISA制度の説明
・投信ダイレクト操作案内
・報告書の見方 など

2024年度
受電件数:1,755件

アウトバウンド業務

・投資信託アフターフォロー
・NISA口座の有効活用
・運用に関する情報提供
・セミナー参加者フォロー など

2024年度
架電件数:4,572件

ご相談
お問合せ

アフター
フォロー

お客様

[受付時間:月~土曜日 9:00~17:00]

栃木銀行

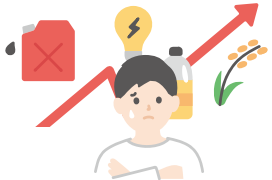
●資産運用＆相続サポートデスク

人生100年時代に備え、本部の資産運用・資産承継専門スタッフが、対面でじっくりとご相談を承ります。お仕事等で平日に営業店のご来店が困難なお客様も、土曜日・日曜日にゆっくりとご相談がいただけます。
（ライフプラン、積立投資、相続税シミュレーション等のご案内）

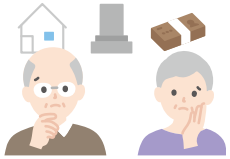
ご相談無料　**完全予約制**　**専用相談ブース**　**専門スタッフが対応**　**土日に相談OK**

資産形成は何から
始めたらいいのだろう？

NISA・iDeCoについて
知りたい


将来年金だけだと不安・・・

退職金等まとまった資金の
運用を相談したい


今から相続対策をしておきたい

民事信託の活用について知りたい

【相談専用ブース】
※土曜日・日曜日にゆっくりとご相談いただけます（完全予約制）

※実際にあったご相談の一例（2024年度）

・平日は仕事で銀行窓口に行けないが、休日を利用して将来の資産形成に向けた運用シミュレーションを作成したい
・高齢になる親と一緒に、休日を利用して相続対策（不動産売却、民事信託等）の相談をしたい
・今年中に定年退職を迎えるにあたり、夫婦でセカンドライフに備えたライフプランについて相談したい
・大学生の子供と一緒に、新NISA制度について説明を聞きたい　等

First for You
あなたとともに

(6)お客様にふさわしい商品・サービスの提供について⑦

栃木銀行

◆2024年度に開催した主な資産運用セミナー

・お客様の金融リテラシー向上のため、学生・企業従業員・シニア層まで、様々な情報提供に努めました。

●学生向けセミナー
金融リテラシー「知っておきたいお金の話」

●企業従業員向けセミナー(宇都宮東支店開催)
「マネープランセミナー」

●お客様向けセミナー(氏家支店開催)
「落語で学ぶ相続と資産運用セミナー」

【本部実施】

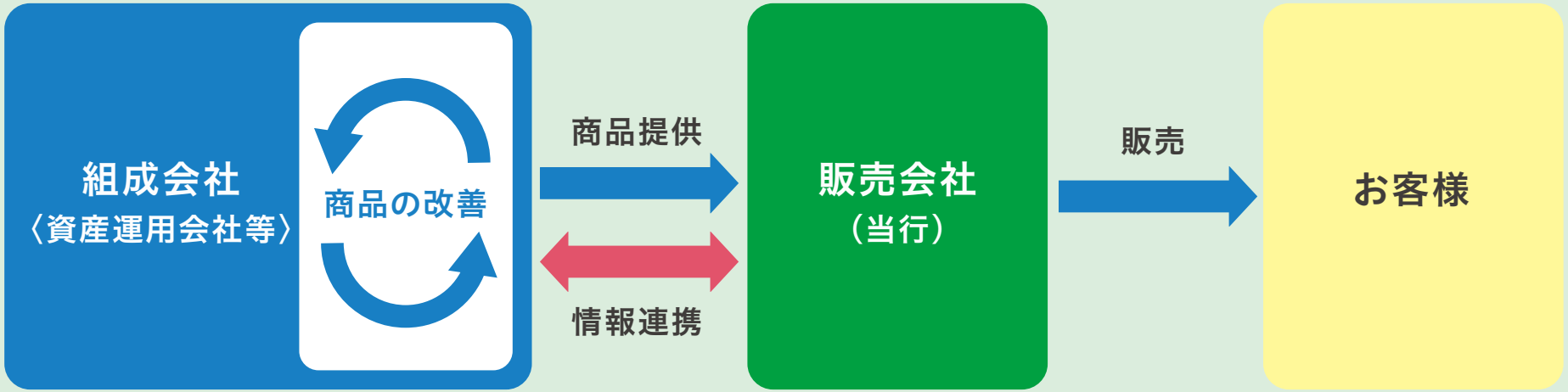
セミナー内容	対象	実施回数	参加人数
学生向けセミナー	大学(2校)	2回	244名
	高校(5校)	7回	907名
	中学校(4校)	4回	354名
	小学校(1校)	1回	38名
企業従業員向けセミナー	企業(53社)	57回	1,141名
お客様向けセミナー	7か所	7回	358名
合　計	65(校・社)	78回	3,042名

【営業店実施】

セミナー内容	対象	実施回数
企業従業員向けセミナー合計	企業(313社)	309回

First for You
あなたとともに

●販売会社と組成会社の連携強化(お客様の利益にかなった関係構築に向けて)



お客様の利益にかなった関係構築に向けて、販売会社(当行)と組成会社が販売状況について情報の共有連携してまいります。

■想定顧客属性等の情報(お客様の個人情報は含まれません)
■組成会社は、各販売会社から提供されたデータを集約し、想定顧客属性等のフィードバック
■必要に応じて、販売会社は販売用資料や想定顧客属性の見直し、組成会社は次の商品組成等に活用

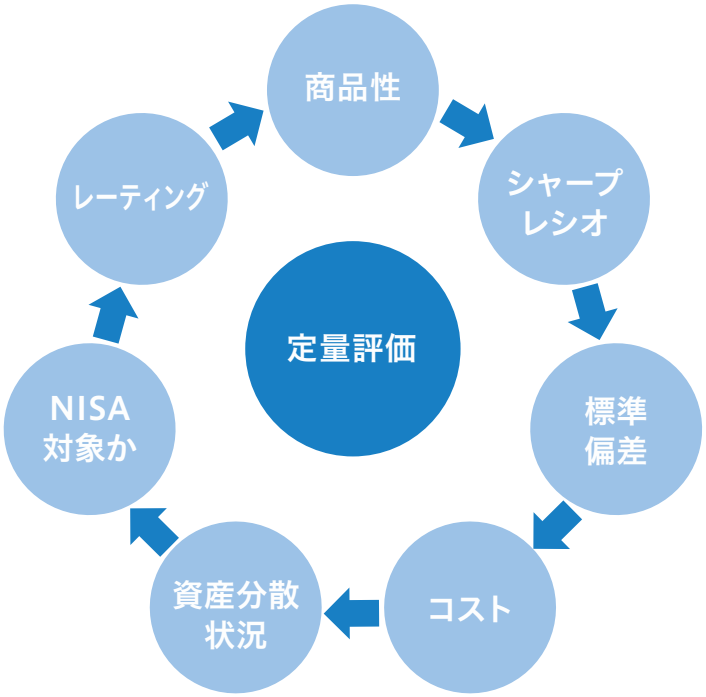
(6)お客様にふさわしい商品・サービスの提供について⑨

●投資信託商品のモニタリング・見直し

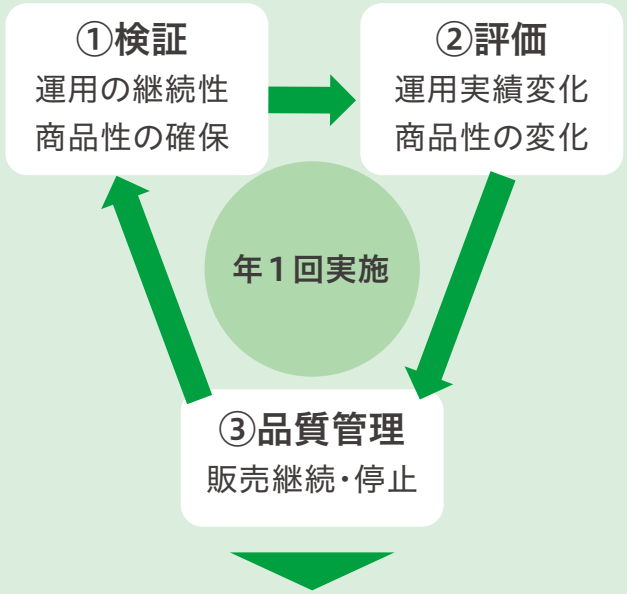
取り扱いファンドが、お客様の資産形成に資する商品かどうかを様々な角度から継続的に分析モニタリングを実施し、お客様へご案内する商品ラインアップを決定します。

※2024年度に実績：6商品追加、2商品販売再開、2商品販売停止
協議実績：2025年4月以降、14商品販売停止

【取り扱いファンドの分析・モニタリング】



- 市場環境
- 商品特性
- 販売状況
- 運用残高
- 運用状況
- 信託期間



運用商品の見直し
魅力あるラインアップへ

(6)お客様にふさわしい商品・サービスの提供について⑩

栃木銀行

◆投資信託ラインアップ(2025年3月末現在)

商品タイプ		商品数	増減
債券	国内債券型	4	-
	海外債券型	13	+2
	内外債券型	1	-
株式	国内株式型	8	-
	海外株式型(内外含む)	34	+5
REIT	国内REIT型	3	-
	海外REIT型	3	-
バランス型		22	-1
その他		1	-
合計		89	+6
うち、ノーロード(販売手数料無料)型		13	+1

◆保険商品ラインアップ(2025年3月末現在)

商品タイプ			商品数	増減
個人年金(一時払)	定額	円建	3	-
		外貨建	4	-
	変額	円建	0	-
		外貨建	0	-
終身(一時払)	定額	円建	6	-
		外貨建	6	-
	変額	円建	0	-
		外貨建	0	-
個人年金(平準払)		円建	1	-
		外貨建	1	-
終身(平準払)		外貨建	1	-
がん・医療(平準払)			6	-
介護(平準払)			1	-
収入保障(平準払)			1	-
変額保険(有期型)(平準払)			1	-
合計			31	-

First for You
あなたとともに

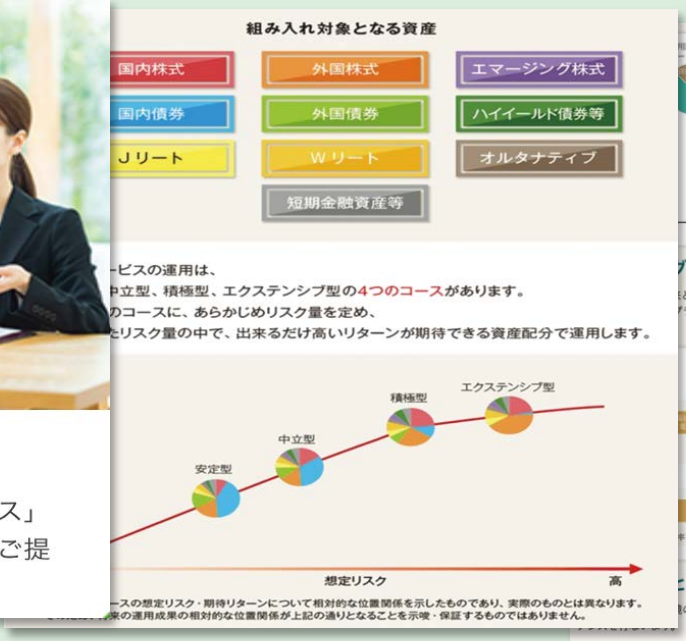
栃木銀行

●ファンドラップサービス(とちぎんTT証券ファンドラップ、とちぎん/みらい彩りラップ)

お客様の将来の目的(ゴール)に向けた資産運用の考え方をもとに、複数のファンドを組み合わせた資産配分をご提案、運用を専門家に安心して任せることができる資産管理サービスです。

ファンドラップ

「資産運用を専門家にお任せできるサービス」
お客さまの意向に基づき最適な資産配分をご提案します。



【とちぎんTT証券ファンドラップ】

【とちぎん/みらい彩りラップ】
2025年5月ペーパーレス化対応

※2025年3月末現在:ファンドラップ契約者数**463名**(契約残高**21億円**)

First for You
あなたとともに

取組方針 7　従業員に対する適切な動機づけの枠組みについて

・当行は、お客様本位の業務運営を実現するため、FPなどの資格取得を奨励するとともに、業績評価や研修体系の構築など、従業員に対する適切な動機づけの枠組みやガバナンス体制を整備いたします。

［ アクションプラン ］

・当行は、お客様本位の金融サービスを実現するため、従業員への研修・教育による人材育成に努めFP等専門資格の取得奨励により、従業員の専門的なスキル向上に努めてまいります。

・お客様満足度の向上を目指し、お客様向けアンケートの実施と効果検証を定期的に行うことにより、従業員にお客様本位の業務運営を適切に動機づけてまいります。

・お客様の安定的な資産形成と最善の利益に繋がる提案や取組みを評価体系に組み入れ、お客様本位の業務運営の浸透と定着を図ってまいります。

(7)従業員に対する適切な動機づけの枠組みについて②

栃木銀行

取組状況(2024年度)

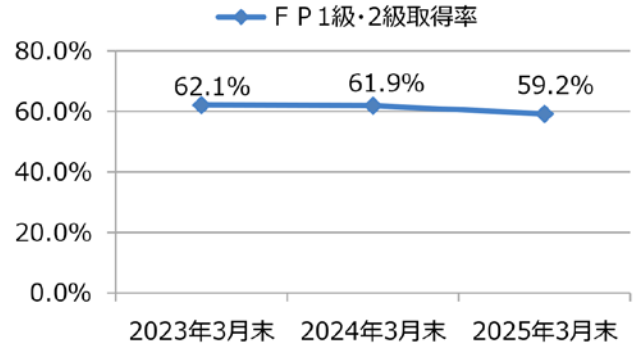
●各種研修やフィナンシャルプランニング(ＦＰ)技能士等の専門資格取得の奨励を通じ、従業員の質的向上を図り、専門的な知識とスキルの強化を図っております。2021年度より自己啓発資格取得支援制度の一環として「1級ＦＰ技能士養成特別プログラム」を実施(2024年度受講者6名)しました。

●「お客様本位の金融サービス」の浸透・定着の状況について、多面的な角度から検証・評価するための指標の一つとして、お客様向けＮＰＳ®アンケートを導入し、アンケート実施結果について全従業員にフィードバックを行うことで、お客様に対するサービスの向上及び改善に取り組んでおります。

●資産運用の専門知識習得を目的とした研修を年間を通じて実施しました。今後も、人材育成への取り組みを強化しお客様の課題解決のための質の高いサービス提供に努めてまいります。

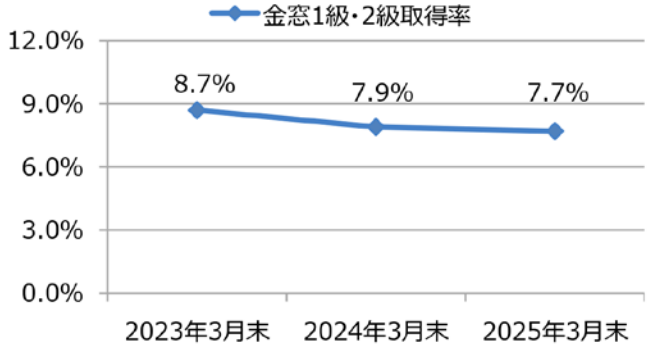
●お客様の中長期にわたる資産形成サポート及び相続・資産承継対策等の課題解決に繋がるプロセスに重点を置き、お客様の将来的な課題解決に結びつく日々の活動に対して業績評価を行っております。

◆フィナンシャルプランニング（ＦＰ）技能士



※従業員数に対する取得率（パート職員除く）

◆金融窓口サービス技能士



※従業員数に対する取得率（パート職員除く）

First for You
あなたとともに

(7)従業員に対する適切な動機づけの枠組みについて③

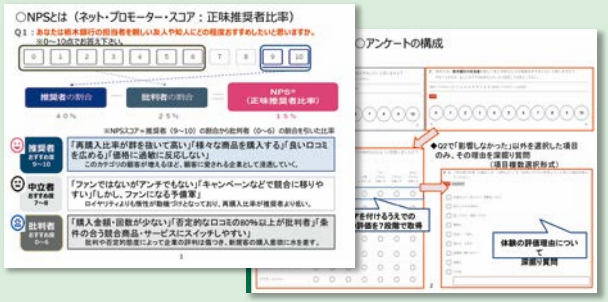
栃木銀行

NPS® アンケートについて

「お客様本位の金融サービス」の浸透・定着状況について、検証評価する指標の一つとして、NPS®アンケートを導入し、サービスの向上に取り組んでおります。

【2024年度】
・実施期間：2024年9月27日～10月20日
・対象者数：3,084名（個人）

「ネット・プロモーター、ネット・プロモーター・システム、ネット・プロモーター・スコア及び、NPSは、ベイ・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、NICE Systems, Inc. の登録商標又はサービスマークです。」



◆資産運用の専門知識習得を目的とした研修の実施回数

開催時期	研修の主な内容	回数
2024年 4月～2024年 8月	個人渉外向けFD基礎研修	4
2024年 4月～2024年10月	預り資産ファーストステップ研修	3
2024年 4月～2024年11月	生命保険販売専任者研修	4
2024年 5月	行員向け勉強会	4
2024年 6月～2024年12月	預り資産ファーストステップ研修（選択制）	16
2024年 7月	マネープランサポーター研修	1
2024年10月	営業責任者研修	1
2024年10月～2025年 2月	内部管理責任者研修	3
2025年 1月	投資信託スキルアップ研修	1
2025年 2月	信託代理店フォローアップ研修	1
合計		38

First for You
あなたとともに

2. 比較可能な共通KPI
（投資信託・ファンドラップ）

2018年6月に金融庁より公表された「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて」において、お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客様が選ぶ上で比較することができる統一的な指標が示されました。
当行の「比較可能な共通KPI（投資信託・ファンドラップ）」は次のとおりです。

TOCHIGI 栃木銀行

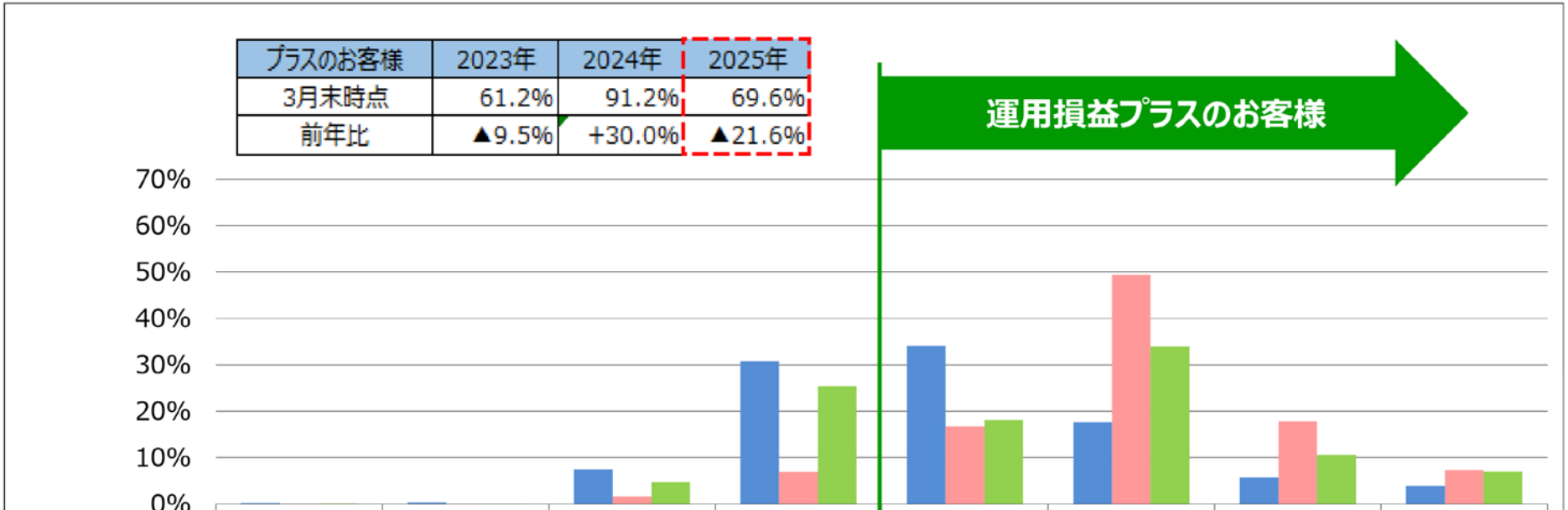
(1)投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率①

栃木銀行

●投資信託

下図は、投資信託を保有している個人のお客様について、基準日時点で保有している投資信託の購入時以降の累積運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客様の比率を示した指標です。前年度は、世界的な経済環境の変化と金融政策の影響を受け、株式市場の下落等が見られるなか、投資信託を保有するお客様の約7割弱が運用損益プラスとなりました。

プラスのお客様	2023年	2024年	2025年
3月末時点	61.2%	91.2%	69.6%
前年比	▲9.5%	+30.0%	▲21.6%



	-50%未満	-50%以上 -30%未満	-30%以上 -10%未満	-10%以上 0%未満	0%以上 10%未満	10%以上 30%未満	30%以上 50%未満	50%以上
2023年3月末	0.2%	0.3%	7.5%	30.7%	34.1%	17.6%	5.7%	3.9%
2024年3月末	0.1%	0.1%	1.7%	6.9%	16.7%	49.4%	17.9%	7.3%
2025年3月末	0.1%	0.1%	4.8%	25.4%	18.1%	33.9%	10.6%	7.0%

First for You
あなたとともに

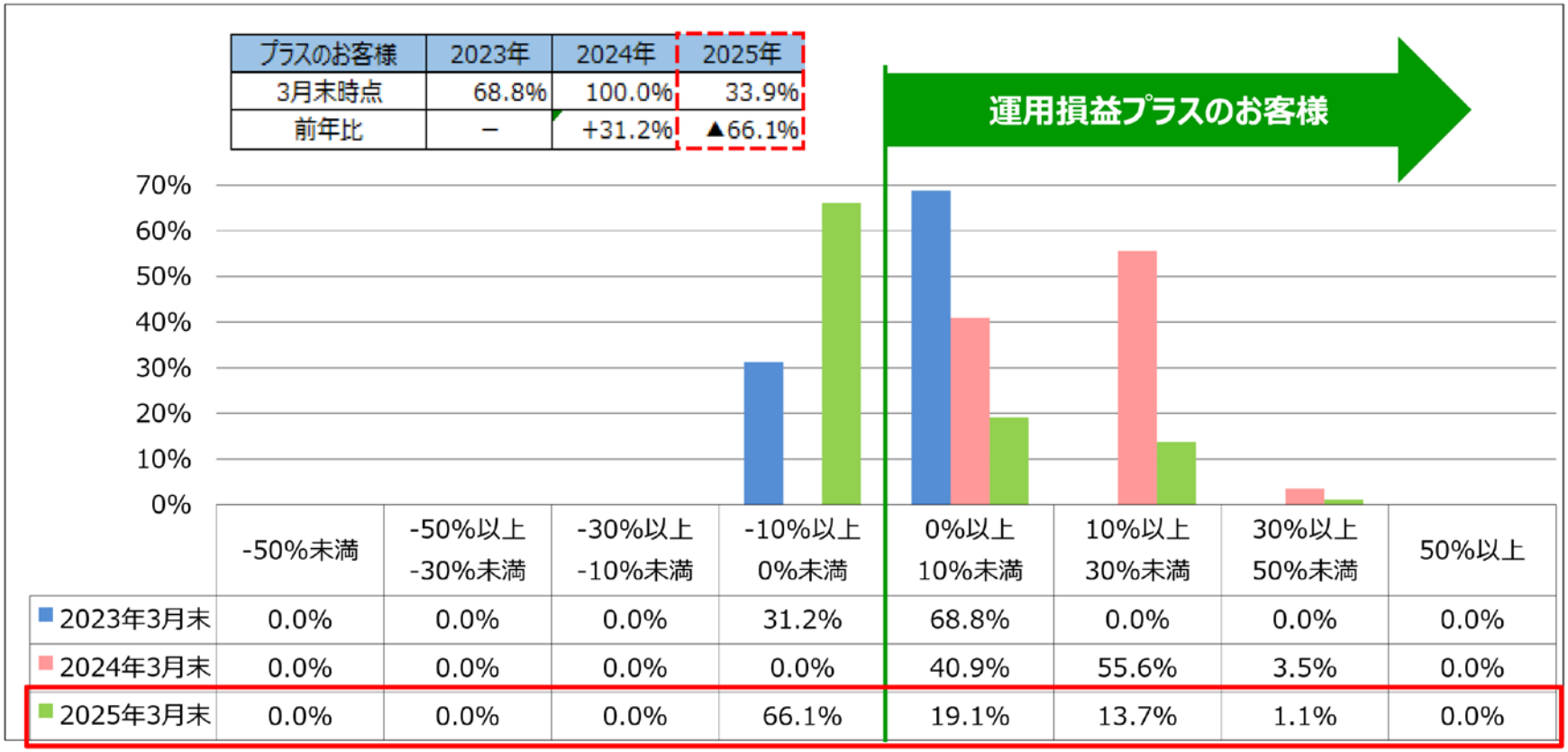
(1)投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率②

栃木銀行

●ファンドラップ

下図は、ファンドラップを保有している個人のお客様について、基準日時点で保有しているファンドラップの取引時以降の累積運用損益（費用控除後）を算出し、運用損益別にお客様の比率を示した指標です。当行では、2022年9月よりファンドラップの取扱を開始しており、2024年度にはファンドラップを新たに取引開始されるお客様が大幅に増加（全契約者の約7割）したことから、購入直後の株式市場下落等の環境により、2025年3月末では33.9%のお客様が運用損益プラスの状況となりました。尚、運用期間1年超（2024年3月末時点にて運用開始済み）の運用損益プラスのお客様は92.8%となっております。

プラスのお客様	2023年	2024年	2025年
3月末時点	68.8%	100.0%	33.9%
前年比	－	+31.2%	▲66.1%



	-50%未満	-50%以上 -30%未満	-30%以上 -10%未満	-10%以上 0%未満	0%以上 10%未満	10%以上 30%未満	30%以上 50%未満	50%以上
2023年3月末	0.0%	0.0%	0.0%	31.2%	68.8%	0.0%	0.0%	0.0%
2024年3月末	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.9%	55.6%	3.5%	0.0%
2025年3月末	0.0%	0.0%	0.0%	66.1%	19.1%	13.7%	1.1%	0.0%

First for You
あなたとともに

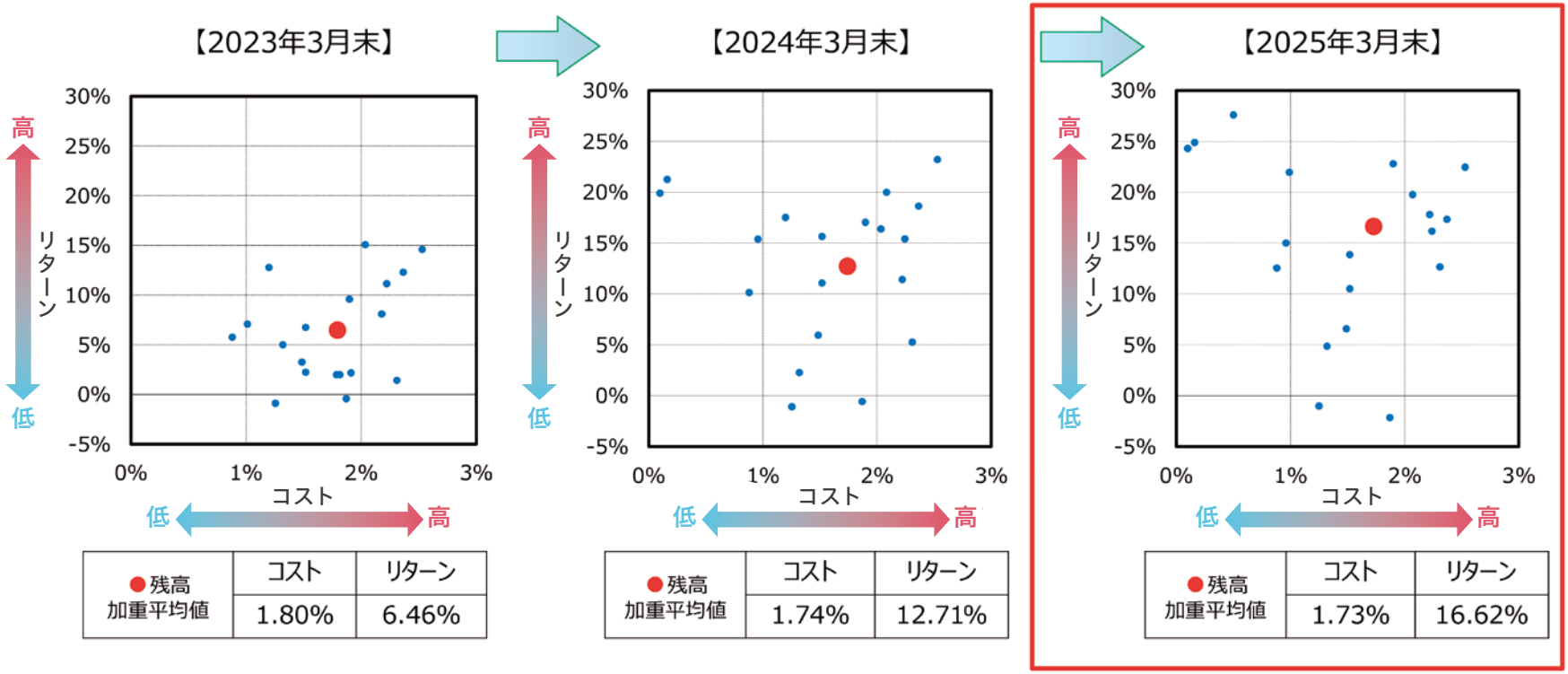
(2)投資信託の預り残高上位20銘柄の コスト・リターン、リスク・リターン①

栃木銀行

● 残高上位２０銘柄のコスト・リターン（コスト（手数料等）に見合ったリターンがどの程度であるか）

・残高上位20銘柄について示しております。2025年3月末時点で、設定期間5年以上の銘柄のみを対象としており、過去3年間の推移を表示しております。

・2025年3月末においてコストとリターンの関係は、コスト（1.73%）を上回るリターン（16.62%）となりました。



	コスト	リターン
●残高加重平均値	1.80%	6.46%

	コスト	リターン
●残高加重平均値	1.74%	12.71%

	コスト	リターン
●残高加重平均値	1.73%	16.62%

・上記の数値等はあくまで過去の実績であり、将来のコスト・リターンをお約束するものではありません。

※コスト：販売手数料の１/５と信託報酬率の合計値　　※リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）

First for You
あなたとともに

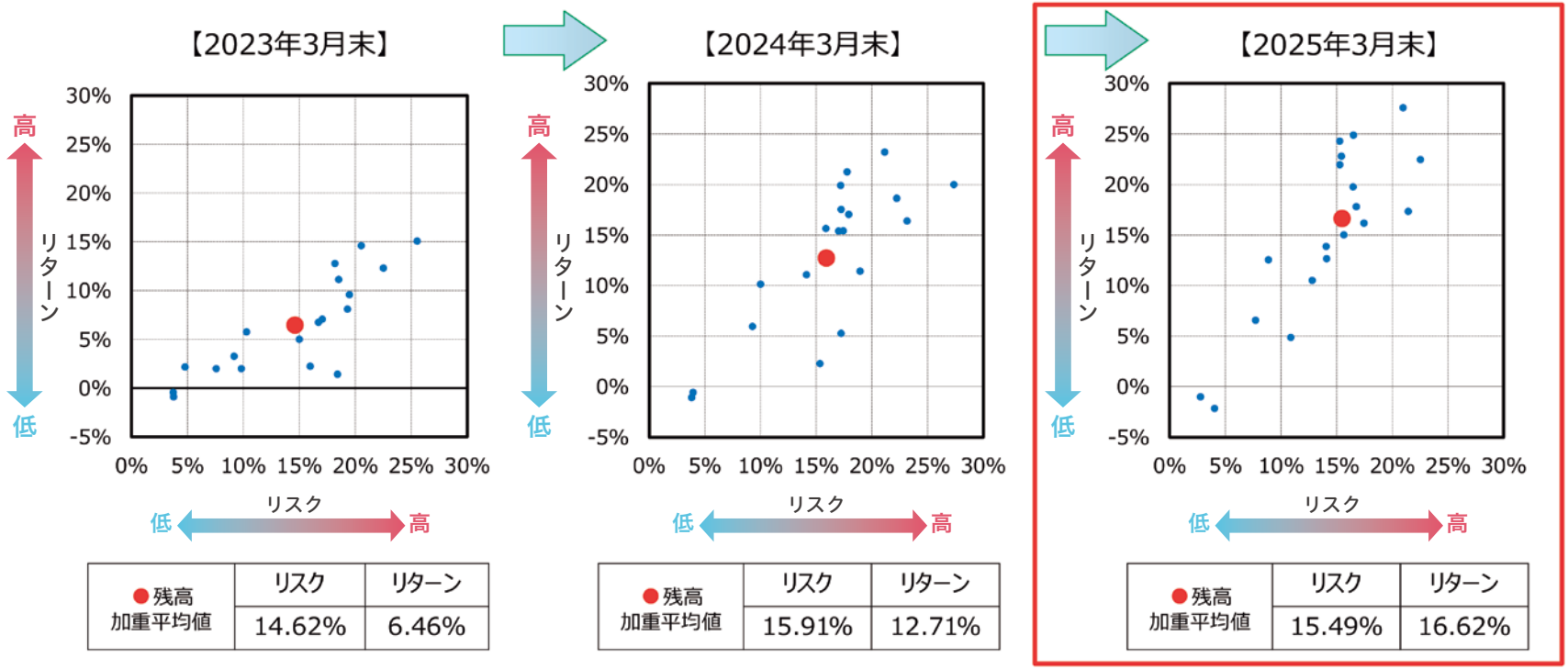
(2)投資信託の預り残高上位20銘柄の コスト・リターン、リスク・リターン②

栃木銀行

● 残高上位２０銘柄のリスク・リターン（リスクに見合ったリターンがどの程度であるか）

・残高上位20銘柄について示しております。2025年3月末時点で、設定期間5年以上の銘柄のみを対象としており、過去3年間の推移を表示しております。

・2025年3月末の残高上位銘柄において、シャープレシオ（投資効率）の高い２銘柄がランクインした結果、2025年3月末においてはリスクとリターンの関係は、リスク（15.49%）を上回るリターン（16.62%）となりました。



	リスク	リターン
●残高加重平均値	14.62%	6.46%

	リスク	リターン
●残高加重平均値	15.91%	12.71%

	リスク	リターン
●残高加重平均値	15.49%	16.62%

・上記の数値等はあくまで過去の実績であり、将来のコスト・リターンをお約束するものではありません。

※リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）　※リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）

First for You
あなたとともに

(2)投資信託の預り残高上位20銘柄の コスト・リターン、リスク・リターン③

栃木銀行

●投資信託の預り残高上位20銘柄【2025年3月末】

・2025年3月末の各銘柄のリターンは概ねプラスとなりました。債券を中心に運用しているバランス型銘柄については、金利上昇に伴いマイナスとなっている状況です。

順位	ファンド名	カテゴリー	コスト	リスク	リターン
1	ひふみワールド+	海外株式	2.07%	16.47%	19.75%
2	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	海外株式	2.53%	22.53%	22.45%
3	ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型) Bコース(為替ヘッジなし)	REIT(リート)	2.22%	16.77%	17.80%
4	ひふみプラス	内外株式	1.52%	12.80%	10.50%
5	ロボット・テクノロジー関連株ファンド -ロボテック-	内外株式	2.37%	21.43%	17.33%
6	SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド	海外株式	0.99%	15.28%	21.95%
7	世界経済インデックスファンド	バランス型	0.88%	8.87%	12.54%
8	たわらノーロード 先進国株式	海外株式	0.10%	15.27%	24.29%
9	ストック インデックス ファンド225	国内株式	0.96%	15.64%	15.00%
10	GSグローバル・ビッグデータ投資戦略 Bコース(為替ヘッジなし)	内外株式	1.90%	15.42%	22.79%
11	楽天・全米株式インデックス・ファンド	海外株式	0.16%	16.50%	24.88%
12	投資のソムリエ	バランス型	1.87%	4.03%	-2.16%
13	東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)	バランス型	1.25%	2.77%	-1.02%
14	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	バランス型	1.49%	7.71%	6.56%
15	ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	内外株式	2.24%	17.45%	16.17%
16	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	バランス型	1.25%	2.77%	-1.02%
17	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	海外株式	2.31%	14.10%	12.65%
18	コモンズ30ファンド	内外株式	1.52%	14.05%	13.86%
19	iFreeNEXT NASDAQ100インデックス	海外株式	0.50%	20.97%	27.59%
20	DIAM J-REITオープン(毎月決算コース)	REIT(リート)	1.32%	10.88%	4.86%
	加重平均		1.73%	15.49%	16.62%

※ 2025年3月末時点で、設定期間5年以上の銘柄のみを一覧にしています。

First for You
あなたとともに

3. 比較可能な共通KPI（外貨建保険）

2022年1月に金融庁より、お客様が各業態の枠を超えた商品の比較を容易にする観点から、投資信託と類似の機能を有する金融商品として比較推奨が行われている外貨建保険について、比較可能な共通KPIの基準が示されました。当行の「比較可能な共通KPI（外貨建保険）」は次のとおりです。

(1)外貨建保険の運用評価別顧客比率

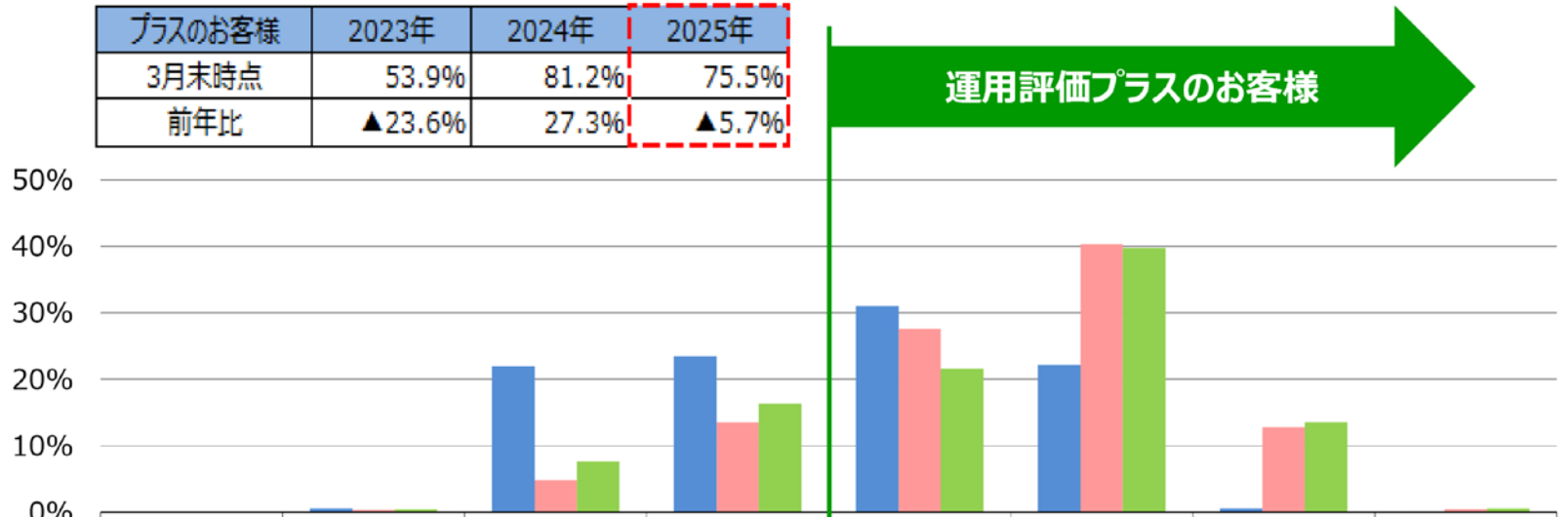
栃木銀行

● 外貨建保険商品の運用評価別顧客比率

・基準日(2025年3月末時点)に外貨建保険を保有しているお客様について、購入時以降のリターンを算出し、全てのお客様を100%とした場合のリターン別の顧客分布を示したものです。(基準日時点の為替レートで解約返戻金を円換算しております。)

・2025年3月末での当行の運用評価がプラスとなったお客様の比率は全体の75.5%となりました。前年(81.2%)より5.7%減少しました。この要因は、インフレ対策による金利の上昇と、円高進行による円換算での運用評価の低下が考えられます。

プラスのお客様	2023年	2024年	2025年
3月末時点	53.9%	81.2%	75.5%
前年比	▲23.6%	27.3%	▲5.7%



	-50%未満	-50%～-30%未満	-30%～-10%未満	-10%～0%未満	0%～10%未満	10%～30%未満	30%～50%未満	50%以上
2023年3月末	0.1%	0.6%	21.9%	23.4%	31.1%	22.2%	0.6%	0.1%
2024年3月末	0.0%	0.4%	4.8%	13.5%	27.6%	40.4%	12.8%	0.4%
2025年3月末	0.1%	0.4%	7.7%	16.4%	21.6%	39.8%	13.6%	0.6%

First for You
あなたとともに

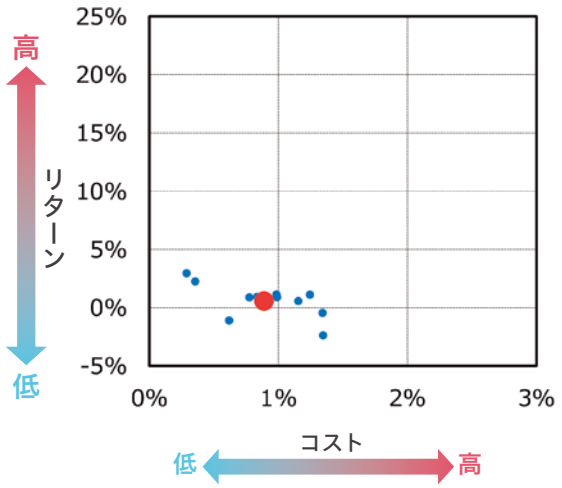
(2)外貨建保険の銘柄別コスト・リターン①

栃木銀行

● 残高上位20銘柄のコスト・リターン

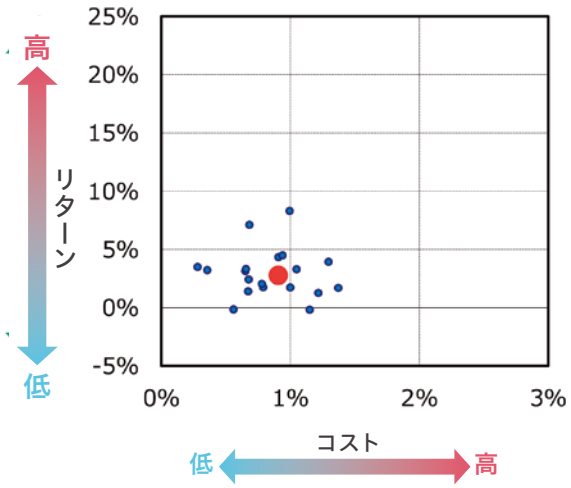
・外貨建一時払保険のうち、保険契約開始から5年以上経過した契約がある銘柄を対象としています。2025年3月末時点での残高上位20銘柄のコスト及びリターンは、コスト0.83%に対してリターン2.69%となりました。

【2023年3月末】



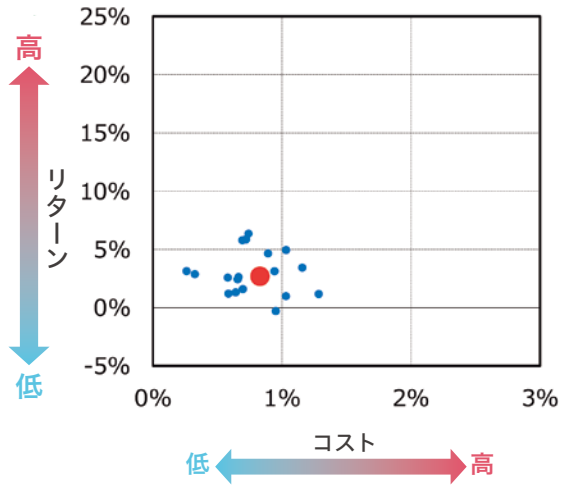
●残高加重平均値	コスト	リターン
	0.89%	0.56%

【2024年3月末】



●残高加重平均値	コスト	リターン
	0.91%	2.77%

【2025年3月末】



●残高加重平均値	コスト	リターン
	0.83%	2.69%

・外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約時の早い段階に解約した場合に受ける解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。
・解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期日まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

※コスト：各契約の新契約手数料率と継続手数料率（支払累計）の合計値を契約期間（経過月数）で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均
※リターン：各契約の契約時点の一時払保険料に対する、基準日時点の解約返戻金額+基準日までの記支払金額の増加率を年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均

First for You
あなたとともに

(2)外貨建保険の銘柄別コスト・リターン②

栃木銀行

●外貨建保険の残高上位20銘柄【2025年3月末】

・「あしたの、よろこび2」および「プレミアカレンシー３」は、年金額を多く受取る代わりに、解約返戻金を抑える仕組みの商品性の影響でマイナスとなっている状況です。

順位	ファンド名	カテゴリー	コスト	リターン
1	たのしみ、ずっと	終身保険定額	0.94%	3.13%
2	やさしさ、つなぐ	終身保険定額	0.59%	1.21%
3	プレミアプレゼント	終身保険定額	0.86%	2.92%
4	しあわせ、ずっと2	終身保険定額	1.03%	4.95%
5	しあわせ、ずっと	終身保険定額	0.70%	1.60%
6	外貨建　エブリバディプラス(豪ドル建)	終身保険定額	0.66%	2.63%
7	外貨建　エブリバディプラス(豪ドル建)(円建移行)	終身保険定額	0.64%	1.32%
8	みらい、そだてる	個人年金保険定額	0.58%	2.58%
9	デュアルドリーム	個人年金保険変額	1.29%	1.17%
10	あしたの、よろこび	個人年金保険定額	1.16%	3.43%
11	あしたの、よろこび2	個人年金保険定額	0.95%	-0.29%
12	夢のプレゼント2	個人年金保険変額	0.69%	5.79%
13	外貨建　エブリバディプラス(米ドル建)	終身保険定額	0.72%	5.86%
14	アテナ	個人年金保険定額	0.26%	3.15%
15	外貨建　エブリバディプラス(米ドル建)(円建移行)	終身保険定額	0.66%	2.43%
16	プレミアカレンシー3	個人年金保険定額	0.91%	-7.37%
17	プレミアジャンプ3・年金(外貨建)	個人年金保険変額	1.03%	0.99%
18	たのしみグローバル(指数)	個人年金保険定額	0.89%	4.66%
19	外貨建一時払養老保険(米ドル建)	養老保険定額	0.74%	6.36%
20	アテナ2	個人年金保険定額	0.32%	2.88%
	加重平均		0.83%	2.69%

First for You
あなたとともに

First for You

あなたとともに